

の学生らとともに、愛知・名古屋アジア大会の競技会場となっているIGアリーナ（同区名城1）周辺を清掃した。翌日のバスケットボール女子決勝を前に、国

内外から訪れる選手や観客を気持ちよく迎えようと企画した。

区と同大などは連携して10年以上前から清掃活動を毎年11～12月に行っているが、大会に合わせて時期を

前倒した。大学のボランティア団体に所属する学生や市関係者ら30人余りが参加。IGアリーナがある名城公園内や大津通沿いの歩道でたばこの吸い殻やペットボトルのごみを拾った。

同大法学部1年の原田幸歩さん（18）は「会場周辺がきれいだと選手も競技に集中できる。海外の人にも日本はきれいだと思ってほしい」と話した。

IGアリーナ周辺を 愛知学院大生ら清掃

北区と連携

北区は25日、愛知学院大



IGアリーナ周辺のごみを拾う
学生たち＝北区の名城公園で